

スタッフの声



のんちゃん

Review 1

- ・ 青少年活動センターでのボランティアの経験から居場所づくりや地域コミュニティに興味を持ち、協会職員さんに相談したところこのインターンを紹介していただいて、4回生の春ごろから活動をはじめました。
- ・ いちスタッフとして高校生に関わりながらも、生徒に名前を覚えてもらったり、生徒側から話しかけてもらえるようになったりと、ひとりの人間として生徒との関係を築けているなあ、と思えるのが嬉しいです。また生徒のみならず、他のインターン生や実習生と関わりを持てるのも楽しいです。

Review 2



だいき

- ・ 以前からユースサービス協会の別の事業に参加しており、3回生の春に協会職員さんからインターンのお話を聞き、就職活動について少し考えていたこともあり参加をしました。
- ・ 生徒や他のボランティアスタッフ・協会職員さんと関わりをもてるため、様々なお話が出来て楽しいです。また、季節ごとのイベントや企画を考えたり、報告書作成や高校での先生との打ち合わせに参加させて頂いたり協会職員としての仕事を身近に感じられる所も面白いです。



Review 3



はる

- ・ 別のボランティア活動で生徒の居場所に興味を持っていたこと、就活が始まる前のひとつの経験として、また、普段関われない新しい人たちとも関わる事ができるという思いから始めました。
- ・ 生徒がこの場を楽しんでくれたときや生徒自身の話をすずんでくれたときは、自分やこの場所に心を開いてくれた気がして嬉しいです。また、準備から携わった企画の反響がよかったときは、すごくやりがいを感じて次の企画に繋げようという前向きな気持ちになります。



公益財団法人 京都市ユースサービス協会

京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262 中央青少年活動センター内
075-213-3681 office@ys-kyoto.org http://ys-kyoto.org/

ほっと一息つく。/



「奏和タイム」の選択肢を増やしたい、
地域団体による2つの場づくりを紹介します。

京都奏和高校 × 京都市 ユースサービス 協会



いっしょにやってみよう！



Quintetto 体験と交流



「体験と交流の場づくり」をコンセプトに月に1〜3回程度、奏和タイムを彩ります。Quintet(クインテット)とは五重奏という意味です。学校名にある”奏でる”という言葉ヒントに、京都奏和高校の生徒・伏見工業高校の生徒・先生方・地域の方々・わたしたちユースサービス協会の5者が出会い、その場で生まれる何か(too)を楽しみたい!という思いで名付けました。いつもの大階段下にボードゲームカフェが登場したり、初めての〇〇を体験したり・・・。

浴衣の着付け体験!

「きものどれっしんぐ京都」さんを講師に招いて浴衣の着付けにチャレンジ♪多くの生徒が初めての着付け体験。教えあう姿が見られたり、ヘアアレンジに手を挙げる生徒がいたり、いつもよりおめかししながらうれしい笑顔がみられました。



思い出に残る
体験でした!



生徒発! eスポーツ大会が実現

コンピュータ部による持ち込み提案を、奏和タイムに企画会議を重ねて実現しました!上の階から観ていた生徒も「やってみよう!」とチームで参戦する姿がみられたり、初めてのゲームにチャレンジする生徒がいたり・・・コンピュータ部は進行役だけではなく、オリジナルのゲームも紹介するなど、この場をいっしょにつくる、生徒とのコラボが実現しました。



奏和祭出展

文化祭の一コマに、参加させていただきました。教室に手づくりのゲームセンターが出現!事前に Quintetto で生徒と絵付けをしたコロコロバイキングは、待ち時間も出るほど大人気♪! フォトスポットの吹き出しに、生徒が「奏和高校=居場所」と書く姿をみて、スタッフはじんわり温かい気持ちになったのでした。



クリスマスリースづくり

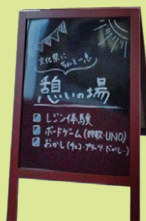
季節ごとにちょっとしたクラフトも取り入れています。クリスマスシーズンには、みんなで一つのリースづくりにチャレンジ。今年一年の思い出や来年への想いをリボンにしたためながら結びつけました。



かわいいリースが
出来ました!



憩いの場 校内居場所カフェ



毎週1回、呉竹館1階に「校内居場所カフェ」がオープン。ソファやクッションも配置され、くつろげる空間です。スタッフとともに他愛のないおしゃべりをしたり、ゲームをして遊んだり、時には進路の不安をつぶやいてみたり・・・。学校の中のカフェ空間としてほっと一息できる奏和タイムをつくっています。



授業とは違う
生徒の一面に出会える!



模様があえてみたよ!
来てくれるかな~



ボードゲームはとっておきの!?
コミュニケーションツールです。
初対面でも楽しめるし、しゃべらなくても過ごせるし・・・思い思いの表現ができるボードゲームは、憩いの場でも大人気アイテムの一つです。



夏休み明けにスタッフが企画した「手づくり縁日」は、久しぶりの気恥ずかしさと、しゃべりたい!という思いが交錯する時間に、あっという間にいつもの憩いの場の空気が流れます。



季節ごとのぶちイベントもしながら楽しんでます。ハロウィンのかぼちゃを彫る作業はけっこう大変!?考えながらの手作業は、頭もリラックスしますね。



新年らしく書初めにチャレンジしました。「抱負」だとちょっと気後れするけれど「想い」なら気軽に書けるのは不思議です。好きなお店、アイドル、言葉をつづるのも一興です。

泉

富士山完頂

掲示板企画

大階段下にある掲示板を、日々の生徒同士の交流ポイントとして演出しています。月ごとにテーマを変え、匿名参加もできる企画を実施しました。ほかの生徒がどんなことを考えているのかな?と眺めるもよし、参加するもよし。時には先生方も参加してくれています♪



食欲の秋!それぞれオススメの秋の味覚をもみに書いて敷き詰めました。眺めているだけでお腹が空いてきます。気になるご飯やおやつ、お店はあったかな?



映画好きの生徒が発案したシネマナビ企画。スタッフがカチンコを模して作ったコメントカードがずらりと並びました。「ココが好き!良き!」を語るのには誰にとっても楽しいものなのかな。「私も観たことある!わかる~」なんて交流も。



新年企画として絵馬も飾ってみました。書初めと抱き合わせ企画です。筆ペンで干支の卵を描いてみたり、率直な願いを書いてみたり。味のあるいろんなテイストの卵が隠れています。